

## 2024年4月1日～2025年7月31日の間に入院した、 支援者がいない方。もしくは、支援者はいるが密な関わりが困難な方や、 支援者はいるが関わりを拒否している方へ

—「身寄りのない患者への支援体制の現状と課題の一考察」へのご協力をお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学附属病院	患者診療支援センター	副主任	高橋 誉文
研究分担者	川崎医科大学附属病院	患者診療支援センター	主任	金島 由佳
	川崎医科大学附属病院	患者診療支援センター	副主任	三宅 佳花
	川崎医科大学附属病院	患者診療支援センター	医療ソーシャルワーカー	荒木野 ひかる
	川崎医科大学附属病院	患者診療支援センター	医療ソーシャルワーカー	中畑 海咲

### 1. 研究の概要

我が国では、高齢者のみの世帯や単身世帯が増加しています。支援者がいないだけでなく、支援者はいるが密な関わりが困難な方や、支援者はいるが関わりを拒否している方も増加しています。今後、患者を取り巻く社会背景が益々複雑化していき、近隣住民との交流も減少し相互補助機能の劣化、無縁社会の中で生活をする方が急増することが懸念されています。

当院でも、身寄りのない患者が入院した際、支援者や保証人の不在、物品不足、所持金不足の課題が浮き彫りになることがあります。それゆえ、転帰先等を検討する際、それらが弊害となり、医療ソーシャルワーカーの支援が増大しています。

医療ソーシャルワーカーは、患者が抱えている社会的問題を明確にし、問題解決の糸口を共に考え、支援することが重要な役割であります。そこで、本研究は、入院中に介入した身寄りのない患者を対象に社会背景を調べ、医療ソーシャルワーカーの支援の必要性を明らかにし、どのような支援をするべきなのか検討し、今後の業務に活かすことを目的としています。

### 2. 研究の方法

#### 1) 研究対象者

2024年4月1日～2025年7月31日の間に入院した、支援者がいない方。もしくは、支援者はいるが密な関わりが困難な方や、支援者はいるが関わりを拒否している方を研究対象とします。

#### 2) 研究期間

倫理委員会承認日～2026年6月30日

#### 3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院に入院した、支援者がいない方。もしくは、支援者はいるが密な関わりが困

難な方や、支援者はいるが関わりを拒否している方に対し、研究者が診療情報をもとに患者診療支援センターで作成した身寄りなし患者リストに入力と分析をし、統計をまとめます。患者の社会背景を調べ、医療ソーシャルワーカーの支援の必要性を明らかにし、どのような支援をするべきなのか支援の具体策を考察します。

#### 4) 使用する情報の種類

情報：氏名、年齢、性別、親族の有無、親族の連絡先の把握、親族へ連絡の有無、親族との最終連絡時期、支援シート配布の有無 等

#### 5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、パスワード管理された川崎医科大学附属病院 患者診療支援センターでのデスクトップパソコンで保存させていただきます。

#### 6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2026年3月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

#### <問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院 患者診療支援センター 医療福祉相談室

氏名：高橋 誉文

電話：086-462-1111 内線：22615（平日：9時00分～17時00分）

ファックス：086-464-0662

E-mail：msw@med.kawasaki-m.ac.jp

### 3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。